

交野市教委ニュース

第94号（平成30年6月1日発行）

交野市 学力充実支援事業（永平寺町立小・中学校視察研修）について

学力充実支援事業（本年度新規事業）の取組みの一つとして、5月21日・22日の日程で、学力向上先進地域（福井県永平寺町）への小・中学校視察研修を行いました。

市内の小・中学校全校から学力向上担当教員が参加し、自校の授業改善の推進のための学力向上方策を確かなものにするべく、教員としての授業力向上及び児童・生徒の学力向上に関する先進的な取組みに触れ、様々な学びを得ることができました。

「礼の心」を重んじて

初日に訪問した御陵小学校では、町内全域の小・中学校で取組む「無言清掃」の様子を見学することができました。黙々と真剣に清掃を行う様子やその後の授業場面から、学校の丁寧かつ一貫した指導方針をうかがい知ることができました。

その後、永平寺町教育委員会教育長による町全体の取組みに関する説明では、教育活動全般における「礼の心」を重んじた指導方針について紹介され、多くの参加者が感銘を受けている様子でした。



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け

2日目の訪問校である松岡中学校においても「礼の心」を重んじた様子が随所にかがえ、校内全体から心地良く礼儀正しい挨拶が飛び交っていました。授業場面では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導、とりわけ「対話」や「ふりかえり」を重視した指導に重点を置いている様子であり、各参加者が自校での取組みと照らし合せて焦点を絞って参観することができました。



本視察研修を受け、今後市内各校において参加者による伝達研修を行い、校内での情報共有に努めていきます。その中で、各校が実情に照らし合わせた上で、学力向上の視点で取り入れられる要素を一つでも多く抽出し、「すぐに実行できること」「段階的・計画的に推進すること」など、研修から得た内容をきちんと精査した上で議論を深めてまいります。

市教委としても、各校からの報告を集約・分析し、再度全校で共有できる場を設定するとともに、実りある視察研修のあり方について検討を重ね、教員の学びの場をより一層充実させるよう努めてまいります。